



## ■ 4 班の発表に対する質疑応答

質問：

こゆるぎ荘について、比較的近くにあるけれど行ったことがない。車の中から見かけるが、あの地域、腰越地区とか七里ガ浜地区はハザードマップでいうと、津波のこない地域ではないか。私は七里ガ浜の新興住宅族だが、こゆるぎ、腰越地区は昔からの人たちが肩寄せ合って暮らしているすごくいい町だと思う。私たち七里ガ浜の人達は色々腰越地区からお祭りのこと、色んな事を教えていただいている。だから、遠くにこゆるぎ荘がいつてしまったら、おじいちゃんもおばあちゃんもちょっと可哀想かなと思う。私もすぐにでも利用したい年代だが、そこまで行くのはちょっと考えてしまう。

回答：

地域的なことをあまり知らず、東日本大震災の映像があまりにも強烈だったため、こういう海辺にある施設をなるべく安全な地域にという考え方だった。サービスとして低下してしまう点については、シャトルバスとかで安全な地域に、地震があっても逃げなくても安全な所という考え方を提案させていただいた。JRの大船工場の跡地、あるいは野村総研の跡地利用とか全然見えていないこともあり、こういう所に将来的に老人福祉施設とか、医療施設ができれば鎌倉市全域から来ることも可能になるのではないかという意見も出ていた。